

梅雨も明け、猛暑の季節となりますが、いかがお過ごしでしょうか。

Swan Link 第2号では、昨年度の活動報告と4月に開催した公開セミナーの話題などをお届けいたします。

安来市地域連携室連絡会

6月・10月・3月に各医療機関の地域連携室の皆様と、退院支援に関する情報共有をしました。今年度は、市外の医療機関を交えて連絡会を開催予定です。



安来市内の少ない病院数の中で顔の見える関係を作ってもらえる場ができて、連携しやすくなりました。市内の医療をともに支えていきたいと思えます！

日立記念病院
地域連携室 山本様



在宅医療介護連携意見交換会



今回の発表にあたり、今までの支援を振り返る機会となりました。難病の方の支援には、医療機関・保健所・行政等との連携がとても重要であると改めて感じました。

しらすぎ苑在宅介護支援センター 中村様

12月に、『神経難病患者の在宅医療・介護連携の支援経過』についての事例発表と意見交換会を実施しました。66名の在宅医療従事者と介護支援専門員の皆様にご参加いただきました。

安来市地域ケア推進会議



2月に開催された安来市地域ケア推進会議では、『在宅医療・介護連携推進事業の取組み』について報告させていただきました。

その他、『在宅看取り医療・介護連携勉強会』の開催、近隣市町村の在宅医療・介護連携支援センターとの連絡会、看取りネットワーク運用サポート、まめネット導入支援、認知症初期集中支援チーム会議参加等の活動を行いました。



在宅医療公開セミナー開催 2018.4.15



4月15日に、在宅医療公開セミナーを開催しました。第一部は、難病を患う子どもと家族の日常を描いたドキュメンタリー映画を上映。第二部は市内各病院の院長様より在宅医療への取り組みについての発表とパネルディスカッションを行いました。当日は、関係者や一般市民の皆様、総勢235名にご参加いただきました。



医療機関・事業所等を訪問しています

4月から、安来市内の医療機関や介護・福祉事業所、米子・松江の医療機関の一部に広報誌の配布とご挨拶を兼ねて、訪問させていただいています。直接、お会いすることで、いろいろなお声をいただきました。たとえば、市外の医療機関では、地域連携室の方がお時間を割いてくださり、安来の医療・介護の情報が不足していることを話してくださいました。当センターでは、ひきつづき、安来市内3病院の連携室職員による『地域連携室連絡会』にて市外の医療機関も交えながら、情報交換・情報収集を行ったり、医療・介護の情報をまとめた『情報ファイル』の作成に参画していきたいと考えています。



安来市在宅医療支援センター 《職員紹介》

センター長(医師会長): **杉原 整**・『インドカレーを作りたいのですが』…時間がっ！

社会福祉主事: **上田 真孝**・趣味は『走ること』。夢は『東京マラソン出場』。

保健師: **足立 直美**・趣味は『ライブ参戦』。実は『資格マニア』。

看護師: **池上 智子**・最近始めた習い事は『パン教室』。



安来市在宅医療支援センター

〒692-0206 島根県安来市伯太町安田 1700 番地
(安来市医師会診療所内)

Tel (0854) 37-9337
Fax (0854) 37-1448